

(別紙5)

【補助事業概要の広報資料】

整理番号 2019P-088

補助事業名 2019年度 検診車の整備 補助事業

補助事業者名 一般財団法人 北陸予防医学協会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

富山県では、40歳代からの死因の第1位はがんで、50～60歳代では4割を超えるなど、働き盛りの年代でがんに罹患する人が多くなっています。がん検診受診率は、肺がん・胃がんで横ばい・減少傾向にあります。全国と比較して高いものの約10%で、働く世代のがん検診受診率の向上が課題です。富山県の所管部署や医療保険者より、特定健康診査及び生活習慣病健診の受診率向上が求められていますが、小規模事業所では検診車のスペース確保やスタッフ確保ができないこともあり、受診者数が伸び悩んでいるのが現状です。

県内全域の巡回検診体制を維持し、中小事業場における働き盛りの勤労者・家族から地域の高齢者まで、「安心・安全・快適」にできるだけ多くの受診機会を提供します。がんの早期発見及び生活習慣病の予防を推進し、事業主や医療保険者・市町村と協力し、県民の生活習慣病健診及びがん検診の受診率向上を目指します。検診車は効率的運用を行い、また多様化する受診者にも対応できる車両確保を目指します。

(2) 実施内容

胃胸部併用X線デジタル検診車

<http://www.hokurikuyobou.or.jp/information/hojo.html>

○車両外観



(別紙5)

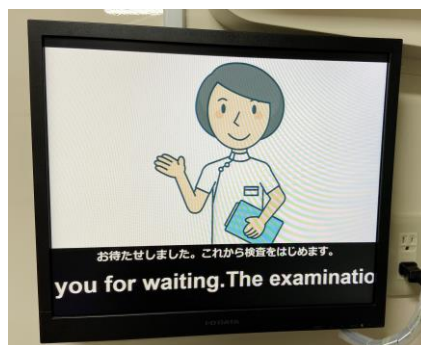
○ステップ



○胃胸部室内



○言語パッド



(別紙5)

○待合室



2 予想される事業実施効果

胃胸部併用の車両であり1台の車内につき2種のがん検診ができ、受診者の負担軽減により利便性が高まり受診者数の増加がみこまれます。また最新機器の導入により、健診の精度向上がみこまれます。

3 印刷物等

広報誌『ヘルス・ビュー』に寄稿
※2020年5月に発行予定



4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 一般財団法人北陸予防医学協会（ホクリクヨボウイガクキョウカイ）

住所： 〒930-0177

富山県富山市西二俣277-3

代表者： 理事長 永田 義邦（ナガタ ヨシクニ）

担当部署： 管理部 総務人事課（カンリブ ソウムジンジカ）

担当者名： 黒崎 雅紀（クロサキ マサノリ）

電話番号： 076-436-1238

(別紙5)

F A X : 076-436-1240

E - m a i l : m-kurosaki@hokurikuyobou.or.jp (担当者)

U R L : <http://www.hokurikuyobou.or.jp/>